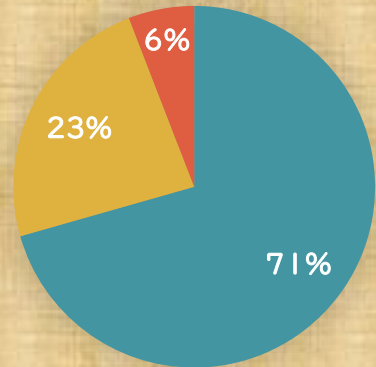


# 「多様な状況下でのフィールドワーク」

この度はご参加いただきありがとうございました。  
 今回みなさまからいただいた貴重なご意見を  
 今後の活動に活かして参りたいと思います！  
 次回のご参加も心よりお待ちしております。  
 事務局より

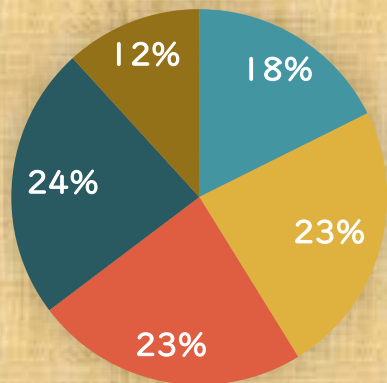


シンポジウムの感想



- たいへん良かった
- 良かった
- どちらともいえない

参加動機



- これから大学院で研究がしたい
- これからフィールドワークをやりたい
- いま行っているフィールドワークの参考にしたい
- 新たな研究手法を取り入れたい／考えたい
- その他

## イベントへの質問やご意見

- ・コロナ禍でフィールドに入ることが以前より難しい状況があり、どのように乗り越えたのか知りたく参加した。いずれの方のご発表もとても刺激的で勉強になった。フィールドワーク頑張りたいと元気が出ました！
- ・医学や看護領域以外の研究について知ることのできる機会が貴重でした。フィールドに臨む態度は同じであり、またコメントも含め、考察する視点にも共感する点が多々あり、とても勉強になりました。「フィールドワークの一つだけもっていこうとしたら」のお土産もありがとうございました。
- ・フィールドワークのわくわく感を改めて感じ、研究へのモチベーションとなりました。参加させていただき、ありがとうございました。
- ・今後の研究の参考になりました。ありがとうございました。

## 今後取り上げて欲しいテーマ

- ・フィールドワークの準備、フィールドワークの実際（どのようにデータを取り、分析し、どんな結果が得られたか）、見慣れた現場をフィールドワークされた方のお話しがうかがいたいです。
- ・フィールドワークを遂行する上での具体策、例えば、いち早く場に馴染むためにしている工夫やインタビュー等での工夫など、研究者個々で様々な方法をとっていると思うので、うかがえたら嬉しいです。
- ・研究における研究者の立ち位置についての先生のコメントに興味を持ちました。
- ・上手くテーマとして挙げられないのですが、人文科学のフィールドワークがどのようにされているのかを知りたいです。
- ・エスノグラフィーの分析方法や質的研究の方法論に関する紹介

## 参加してみて・・・

- ・このようなテーマでのシンポジウム自体が新鮮でした。
- ・フィールドワークでの葛藤や面白さがとてもリアルに伝わってきました。自分もこんな研究やってみたい！と強く感じました。
- ・一度、修士論文の発表を聞いたことのある方の発表でも、視点が異なることで、違った印象を抱きました。また、コロナ状況での研究を「面白かった」とおっしゃっていたことも印象的で、研究の工夫や姿勢も見習いたいと思うことが出来ました。
- ・他分野の話聞くことができ、普段関わりの少ない分野の方の意見を聞けたため看護、人類学の学生や先生方が集まり、議論されている機会自体が貴重なものでした。